

令和2年川崎地区消防出初式が挙行されました

令和2年1月11日（土）に川崎地区消防出初式が川崎競輪場にて挙行されました。

多くの市民が見守るなか、表彰式のほか、消防車両、消防職・団員、婦人消防隊、少年消防クラブ、川崎消防ボランティアの会、自衛消防隊、川崎駅周辺消防サポートチームによる分列行進、かわさき舞祭による元気あふれるダンス、一斉放水等の演技を披露しました。

出初式統一標語の「火災ゼロ 目指す心に 金メダル」を合言葉に、これからも地域防災力の充実を図り、「みんなで守る、強く、しなやかなまち」をめざしてまいります。



原田署長による式辞



分列行進



消防団員による分列行進



婦人消防隊による分列行進



消火ホースキットの使用法展示



出初式の最後を飾る消防団員による一斉放水

令和元年の火災・救急概況

川崎消防署管内の火災件数は53件で、前年より17件増加しました。

火災原因別に見ると、1位たばこ、2位放火、3位電話・電灯等の配線、4位配線器具、火遊び、6位こんろ・その他、7位電気装置、8位ストーブ、電気機器10位マッチ・ライターとなっております。

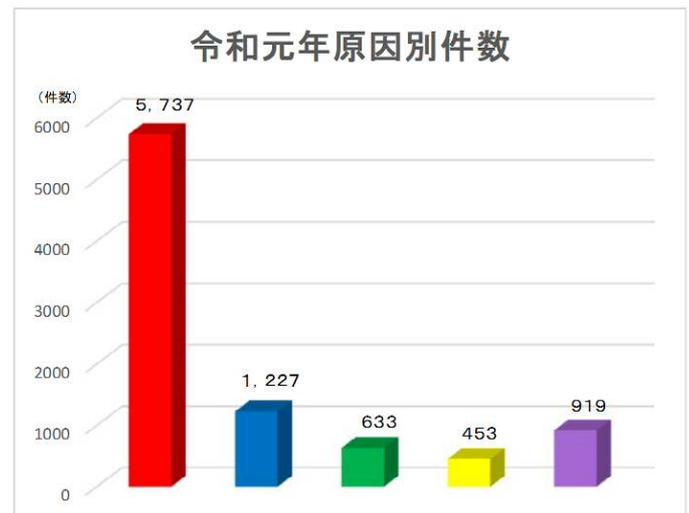
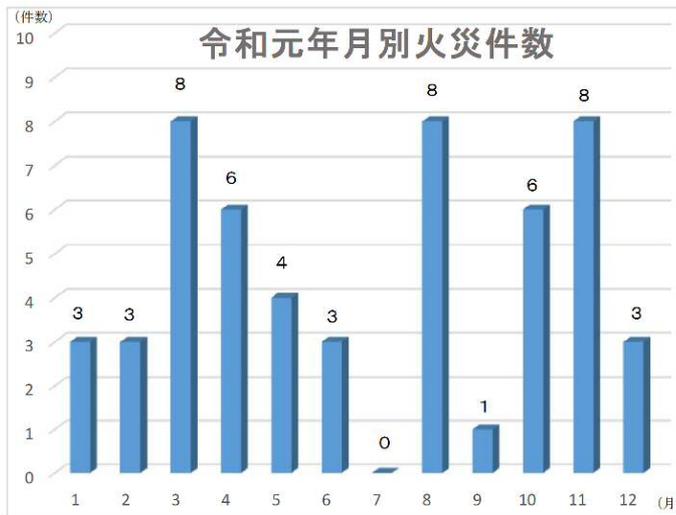
また、市内の火災件数は328件で署別件数は、臨港署54件、幸署47件、中原署48件、高津署41件、宮前署23件、多摩署35件、麻生署27件でした。

川崎消防署管内の救急件数は8,969件で、前年より152件増加しました。

市全体では2,659件増加し、過去最多の75,513件となっています。

火災

救急



たばこ
放火(疑い含む)
電話・電灯等の配線
配線器具
火遊び
こんろ・その他
電気装置
ストーブ
電気機器
マッチ・ライター
その他

急病
一般負傷
転院
交通事故
その他